

水素関連技術 マッチングセミナー

個別相談会

山口県では、全国トップクラスの大量かつ高純度の水素を生成するという強みを活かし、「水素先進県」の実現に向けて水素利活用による産業振興と地域づくりを進めています。このような中、(地独)山口県産業技術センターにおいては、県内の中小・中堅企業への支援を強化し、水素関連産業の裾野拡大を図っています。

この度、県内企業の水素関連産業への参入促進を図るため、水素関連ビジネスを積極的に展開している大手企業の取組み事例の発表を行うと共に、県内企業の技術シーズ・部材等の採用を目指すビジネスマッチングの場を提供します。

日時

平成29年 **11月7日(火)** セミナー 13:20～15:25
個別相談会 15:35～17:15

場所

山口県産業技術センター 2階 多目的ホール

定員
70名

参加
無料

1 13:20～13:25

開会挨拶

山口県産業技術センター イノベーション推進センター
水素関連技術支援チーム プロジェクトリーダー 松谷 勝博

2 13:25～14:15

基調講演

スマートエネルギー都市を担う水素の可能性 ～これからの水素社会共創に向けて～

株式会社大林組 技術本部スマートシティ推進室 担当部長 水野 良治氏

未来のスマートエネルギー都市における水素エネルギーの可能性について紹介する。安全安心な施設の提供だけでなく、水素に係る新たな事業への展開も視野に入れていく。「貯蔵」に関しては洋上水素基地、「利用」に関しては都市部の複合水素施設を提案する。

3 14:25～14:55

事例発表①

ソーラー水素 i パワーステーション(SHiPS)について

長州産業株式会社 新エネルギー事業部 新エネルギー推進課 水素事業係 主任 板橋 勝氏

太陽光発電で水素を作り、必要時には電気の供給ができる災害対応機能を持つ小型パッケージ化されたオンサイト型の水素ステーション「ソーラー水素 i パワーステーション (SHiPS)」の開発および実証試験を行っており、その取組について紹介する。

4 14:55～15:25

事例発表②

水素ステーションと要素機器

日立オートモティブシステムズメジャメント株式会社 技術開発本部 開発部 部長 櫻井 茂氏

水素ステーション全体、及び水素ディスベンサーの仕様と充填プロトコル等の技術的要件を紹介する。更に、水素ステーション設備に使用される要素機器の使用環境や必要性能から水素用要素機器への要望事項を提示する。

5 15:35～17:15

個別相談会

各社別に相談会（マッチング）を行います。

【主催】山口県産業技術センターイノベーション推進センター水素関連技術支援チーム 【共催】次世代エネルギー研究会

●お問い合わせ●

地方独立行政法人山口県産業技術センター
イノベーション推進センター 水素関連技術支援チーム
〒755-0195 山口県宇部市あすとぴあ四丁目1-1

TEL : 0836-53-5061 FAX : 0836-53-5071

MAIL : inv_h2@iti-yamaguchi.or.jp

お申し込み・お問い合わせ

※下記参加申込書にご記入の上、FAXまたはメールにてお申込みください。

〒755-0195 山口県宇部市あすとびあ4丁目1-1
 (地独) 山口県産業技術センター
 イノベーション推進センター 水素関連技術支援チーム

FAX : 0836-53-5071

MAIL : inv_h2@iti-yamaguchi.or.jp

水素関連技術マッチングセミナー 参加申込書

会社・団体名			
所在地			
電話番号		FAX	
氏名	役職	MAIL	

※参加申込書に記載された個人情報は、申し込み内容の確認、参加者名簿の作成及び次回以降の開催案内にのみ使用します。

●個別相談会申込

※本セミナーにご参加いただいた方を対象とさせていただきます。
 ※相談員として、(株)大林組様と長州産業(株)様と日立オートモティブシステムズメジャメント(株)様がいらっしゃいます。
 ※ご相談申込多数の場合は、恐縮ではございますが別途ご連絡の上調整させていただきます。

ご希望の相談企業様 (○印をご記入ください) ※複数可	参加人数	対象技術 (相談内容)
(株)大林組 様 ・ 長州産業(株) 様 ・ 日立オートモティブシステムズ メジャメント(株) 様	人	

山口県産業技術センター案内図



- JR山陽本線山口駅より約18km
・車で約35分
- JR宇部線床波駅より約4km
・車で約7分
- 山口宇部空港より約8km
・車で約15分
- 山陽自動車道 宇部ICより約4km
・車で約8分
- 山口宇部道路宇部東ICより約3km
・車で約6分
(近郊へのバスの便はほとんどありません)